



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場会社名 不二サッシ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 英久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部総合企画部長 (氏名) 濱高 和長

TEL 044-520-0733

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	41,397	8.7	688	21.1	468	60.8	181	26.2
25年3月期第2四半期	38,101	2.6	568	88.8	291	—	143	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 274百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 24百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	1.84	1.17
25年3月期第2四半期	1.46	0.92

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	76,093	10,720	13.9	49.98
25年3月期	78,208	10,447	13.2	44.00

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10,590百万円 25年3月期 10,324百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,300	8.9	3,100	13.1	2,600	11.0	2,100	△32.7	21.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	103,921,459 株	25年3月期	98,334,867 株
26年3月期2Q	65,622 株	25年3月期	58,690 株
26年3月期2Q	98,667,173 株	25年3月期2Q	98,271,483 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループ（当社および連結子会社）を取り巻く事業環境は、当社グループが主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては市場の回復基調は継続しており堅調に推移したものの、為替の変動等による原材料費の上昇や技能労働者の不足、労務費の上昇など先行きに懸念を残すものとなりました。一方、形材外販事業においては、建材市場向け一般形材が堅調だったことに加え、ソーラー枠などアルミ加工品の受注に努めた結果、売上を伸ばしましたが、市場の競争激化などにより利益面では厳しい状況が続いています。環境事業においては、全国のごみ処理施設の約半数が老朽化による建替えの時期にきており、焼却飛灰処理設備プラントおよびリサイクル設備プラントの受注は順調に伸びています。

このような状況のもと、当社グループは、「中期経営3ヵ年計画（平成23年度～25年度）」を策定し、グループ収益力と財務体質の強化を図り、持続的な成長を目指すべく、グループ全社一丸となって計画の推進に取り組んでいます。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高413億9千7百万円（前年同期比8.7%増）となり、利益面では営業利益6億8千8百万円（前年同期比1億1千9百万円増）、経常利益4億6千8百万円（前年同期比1億7千7百万円増）、四半期純利益1億8千1百万円（前年同期比3千7百万円増）と前年同期と比べ増収増益となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

〔建材〕

主力の建材事業においては、マンションや事務所等の着工が堅調に推移するなど建築市場の回復基調が継続する中、利益確保の営業に徹したことに加え、中期経営3ヵ年計画で取り組んでいる改善施策等の効果により、売上高は291億5千4百万円（前年同期比9.2%増）、セグメント利益は8億6千5百万円（前年同期比1億7千万円増）と増収増益になりました。

〔形材外販〕

形材外販事業においては、一般形材が堅調に推移したことに加え、アルミ加工品の受注獲得に努めた結果、売上高は100億9千9百万円（前年同期比8.4%増）と増収になりましたが、セグメント利益は市場競争の激化などにより3億4千7百万円（前年同期比7千2百万円減）と減益になりました。

〔環境〕

環境事業においては、焼却飛灰処理設備プラントおよびリサイクル設備プラントの受注増加に加え、薬剤販売やメンテナンス工事の取り込みに注力した結果、売上高は14億8千1百万円（前年同期比6.0%増）と増収になりました。セグメント利益は4千9百万円（前年同期比2千4百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は486億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億3千4百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が34億1千8百万円、現金及び預金が16億8千4百万円減少し、仕掛品が29億3千5百万円、原材料及び貯蔵品が1億1百万円増加したことによるものであります。固定資産は274億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8千万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が4億1千3百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、760億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億1千4百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は486億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億1千1百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が40億9千6百万円、短期借入金が11億2千3百万円減少し、前受金が26億5千万円増加したことによるものであります。固定負債は167億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億2千3百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が4億3千1百万円、退職給付引当金が3億8千6百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、653億7千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億8千8百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は107億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7千3百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の1億6百万円増加と四半期純利益1億8千1百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は13.9%（前連結会計年度末は13.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、平成25年5月15日に公表しました予想数値から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,763	11,079
受取手形及び売掛金	19,293	15,874
商品及び製品	1,223	1,251
仕掛品	12,443	15,378
原材料及び貯蔵品	3,256	3,357
販売用不動産	210	208
繰延税金資産	784	799
その他	1,438	1,586
貸倒引当金	△946	△904
流動資産合計	50,466	48,632
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	35,653	35,749
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,550	△28,797
建物及び構築物（純額）	7,103	6,952
機械装置及び運搬具	43,740	43,897
減価償却累計額及び減損損失累計額	△41,905	△41,821
機械装置及び運搬具（純額）	1,835	2,075
土地	13,158	13,203
リース資産	382	434
減価償却累計額	△136	△172
リース資産（純額）	246	261
建設仮勘定	861	220
その他	14,057	13,346
減価償却累計額及び減損損失累計額	△13,695	△12,907
その他（純額）	362	438
有形固定資産合計	23,567	23,153
無形固定資産		
その他	168	163
無形固定資産合計	168	163
投資その他の資産		
投資有価証券	1,951	2,104
長期貸付金	41	36
繰延税金資産	643	553
その他	2,127	2,164
貸倒引当金	△757	△714
投資その他の資産合計	4,006	4,144
固定資産合計	27,742	27,461
資産合計	78,208	76,093

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,198	15,101
短期借入金	21,907	20,783
リース債務	87	95
未払法人税等	178	185
前受金	7,046	9,696
役員賞与引当金	4	—
工事損失引当金	93	137
資産除去債務	98	109
その他	3,241	2,532
流動負債合計	51,855	48,643
固定負債		
長期借入金	2,749	3,181
リース債務	175	183
繰延税金負債	159	158
再評価に係る繰延税金負債	447	447
退職給付引当金	11,557	11,943
資産除去債務	179	176
その他	636	637
固定負債合計	15,905	16,729
負債合計	67,760	65,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	814	814
利益剰余金	6,530	6,712
自己株式	△8	△8
株主資本合計	9,046	9,227
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	202	309
土地再評価差額金	1,471	1,471
為替換算調整勘定	△396	△417
その他の包括利益累計額合計	1,277	1,362
少数株主持分	123	130
純資産合計	10,447	10,720
負債純資産合計	78,208	76,093

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	38,101	41,397
売上原価	32,394	35,235
売上総利益	5,707	6,162
販売費及び一般管理費	5,138	5,473
営業利益	568	688
営業外収益		
受取利息	12	13
受取配当金	20	34
受取保険金	13	3
受取賃貸料	15	14
その他	45	56
営業外収益合計	108	123
営業外費用		
支払利息	318	280
手形売却損	24	12
持分法による投資損失	8	11
その他	33	38
営業外費用合計	385	342
経常利益	291	468
特別利益		
固定資産売却益	7	9
国庫補助金	—	568
その他	—	1
特別利益合計	7	579
特別損失		
固定資産除却損	18	31
災害による損失	—	40
環境対策費	9	—
固定資産圧縮損	—	568
その他	14	10
特別損失合計	42	651
税金等調整前四半期純利益	256	397
法人税等	91	207
少数株主損益調整前四半期純利益	164	189
少数株主利益	20	8
四半期純利益	143	181

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	164	189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68	106
為替換算調整勘定	△71	△21
その他の包括利益合計	△139	84
四半期包括利益	24	274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7	267
少数株主に係る四半期包括利益	17	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	256	397
減価償却費	754	742
減損損失	6	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△268	△80
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2	△4
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	273	388
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△103	44
受取利息及び受取配当金	△33	△47
支払利息	318	280
持分法による投資損益 (△は益)	8	11
固定資産除売却損益 (△は益)	△7	△9
固定資産除却損	18	31
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	5,384	3,392
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,414	△3,076
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,248	△4,087
前受金の増減額 (△は減少)	3,978	2,650
その他	△138	△555
小計	2,782	77
利息及び配当金の受取額	35	49
利息の支払額	△323	△280
法人税等の支払額	△79	△205
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,415	△357
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△331	△158
定期預金の払戻による収入	248	166
有形固定資産の取得による支出	△1,320	△590
有形固定資産の売却による収入	7	11
投資有価証券の取得による支出	△65	△5
その他	△86	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,547	△585
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△662	△1,244
長期借入れによる収入	1,577	1,725
長期借入金の返済による支出	△924	△1,161
その他	△36	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45	△730
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	820	△1,673
現金及び現金同等物の期首残高	7,996	11,782
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,816	10,108

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	26,710	9,312	1,398	37,421	679	38,101
セグメント間の内部売上 高又は振替高	149	4,117	—	4,267	1,429	5,697
計	26,860	13,430	1,398	41,689	2,109	43,798
セグメント利益	695	419	74	1,189	67	1,257

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「各種金属の表面処理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,189
「その他」の区分の利益	67
セグメント間取引消去	52
全社費用(注)	△741
四半期連結損益計算書の営業利益	568

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	29,154	10,099	1,481	40,735	662	41,397
セグメント間の内部売上高又は振替高	142	4,145	—	4,288	1,326	5,614
計	29,297	14,244	1,481	45,024	1,988	47,012
セグメント利益	865	347	49	1,262	65	1,328

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,262
「その他」の区分の利益	65
セグメント間取引消去	81
全社費用（注）	△721
四半期連結損益計算書の営業利益	688

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。